

XSOL SOLAR STAR制度

100を超えるチェック項目で太陽光発電所を査定

オフサイト（野立て）の太陽光発電所を対象に、太陽光発電所の価値（共通の物差し）を評価する制度です。

この制度を利用することにより、新設、既設それぞれで次のようなメリットがあります。

- 新設** 現状の状態を把握し、計画の見直しや修正を行うことにより、より良い発電所建設を行えます。
- 既設** 現状の価値や状態を把握し、必要に応じて修繕（リパワリング）を行うことにより、発電所の価値向上を図れます。

【太陽光発電所の審査の流れ】

一つでも基準を満たしていない場合は対象外に

基本項目	設備	施工	土地
	法的DD	地域への告知	ハザード

査定評価項目	長期安定稼働（災害など外的要因にも強く、どれだけ長期にわたって安定的に稼働することが見込めるか） 評価：A、B、C、D、Eの5段階で評価
	発電効率評価 評価：a、b、c、d、eの5段階で評価

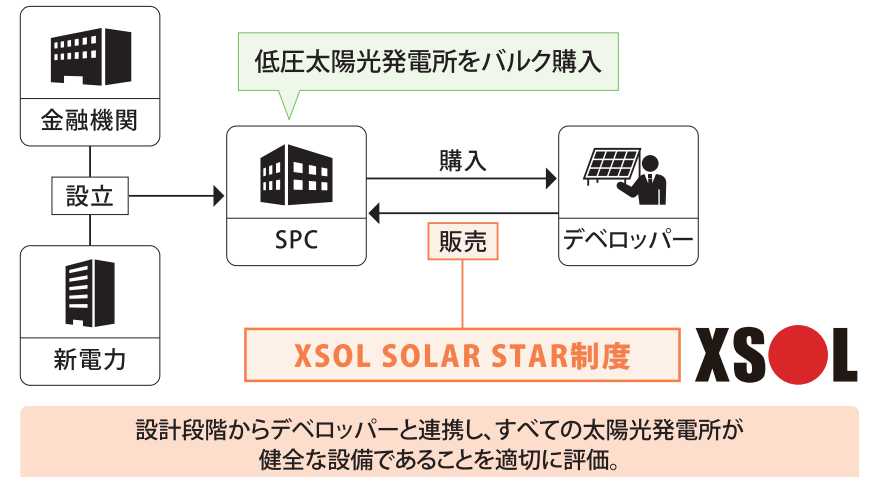
ふたつの評価を掛け合わせて、星の数でランク付けします。

評価例※				
★★★★★	★★★★	★★★	★★	★
A-a、A-b、B-a など	A-c、A-c、B-b など	A-e、C-c、B-d など	E-c、C-e、D-d など	E-e など

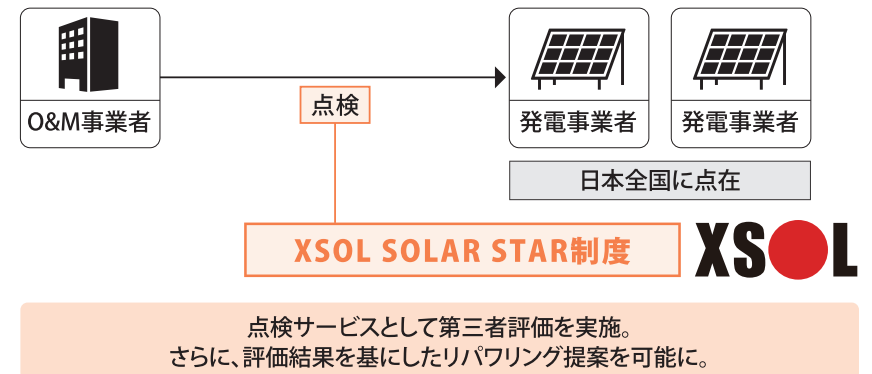
※評価の組み合わせは一例です。該当の組み合わせであっても、現場の状況によってはランクが異なることがあります。

ケーススタディ ～新設時・既設時の例～

新設時



既設時



第三者による評価が当たり前!?